

中外製薬グループ サプライヤー・コード・オブ・コンダクト

序文

中外製薬グループは、グローバル製薬会社・ヘルスケア企業で構成される非営利団体 PSCI (Pharmaceutical Supply Chain Initiative) の一員として、サプライチェーン全体を通じて、安全・環境・社会の改善を図り、持続可能でグローバルな変革を効果的に推進することを目指しています。この目標達成に向けて、中外製薬は PSCI が策定した「責任あるサプライチェーン・マネジメントのための製薬業界の原則 (Pharmaceutical Industry Principles for Responsible Supply Chain Management)」を基に、「中外製薬グループ サプライヤー・コード・オブ・コンダクト」(以下「本コード」) を策定しました。本コードは倫理、人権、安全衛生、環境、およびそれらに関連するガバナンスとマネジメントシステムの側面で、サプライヤーの皆様にご遵守いただきたい事項を示したものです。

中外製薬グループは、本コードに記載されている各事項を尊重し遵守することをここに確約致します。持続可能な社会の実現に向けてお互いの知識や経験等を持ち寄りながら、共に取り組んで参りたいと考えております。サプライヤーの皆様におかれましても、本コードの内容にご賛同の上、本文中の「当社」を自社に読み換えて、尊重し遵守いただきますようお願い致します。

本文

【倫理】

当社は、責任を持って倫理的かつ誠実に行動します。倫理的行動には、以下の項目が含まれます。

1. 患者の安全と情報へのアクセス

情報に直接アクセスする権利を含め、患者、被験者およびドナーの健康に対する権利に悪影響を及ぼすリスクを最小限に抑えるために、適切な管理システムを整備します。

2. 贈収賄および汚職の防止

贈収賄、強要、横領を含むあらゆる形態の汚職は禁止されています。賄賂を支払ったり受け取ったりしません。また、取引関係や政府関係において、その他の腐敗を誘引する行為に関与しません。更に、不当な利益を確保する目的で仲介者を利用しません。汚職を防止し、適用される法律を遵守するための適切なシステムを確保します。

3. 公正な競争

適用されるすべての独占禁止法に準拠し、公正かつ活発な競争に基づいて事業を運営します。また、真実に基づく正確な広告・宣伝を含め、公正な商慣行を採用します。

4. アニマルウェルフェア

動物に与える苦痛およびストレスを最小限に抑え、人道的に取り扱います。動物実験は、動物の代替、使用動物数の削減、苦痛を最小限にするための手順の改善を考慮した上で実施します。科学的に妥当で規制当局に受け入れられる代替案がある場合は、それを用います。

5. データのプライバシーとセキュリティ

機密情報を保護し、適切に使用することによって、企業、労働者、患者、被験者、ドナーのプライバシーに関する権利の保護を図ります。適用されるプライバシーおよびデータ保護法を遵守し、個人データの保護、セキュリティ、および合法的な使用を徹底します。

6. 利益相反の回避および管理

利益相反を特定し、回避し、管理するために合理的な注意を払います。また、実際の、または潜在的な利益相反が発生した場合、影響を受けるすべての当事者に通知することとします。

7. 製品の保護と品質

製品、原材料等の管理およびセキュリティシステムを確実にし、異物混入、偽造、改ざん、または不正転売を目的とした盗難のリスクから、製品を保護します。

【人権】

当社は、社内外のステークホルダーの人権を尊重し、尊厳と敬意をもって接します。人権の尊重には、以下の項目が含まれます。

1. 自由な選択による雇用

強制労働、奴隷労働、年季奉公労働、非自発的な囚人労働を使用せず、人身売買やあらゆる形態の現代の奴隷制に関与しません。いかなる労働者も、仕事に対する賃金の支払いや、移動の自由が否定されないものとします。

2. 児童労働と年少労働者

児童労働を排除します。18歳未満の年少労働者の雇用は、危険でない業務に限定し、かつ、当該国の法定雇用年齢、または義務教育修了年齢を超えている場合にのみ認められます。

3. 差別の禁止

平等の実現を目指し、人種、肌の色、年齢、妊娠、性別、性的指向、民族性、障害、宗教、所属政党、組合への加入、または配偶者の有無などの理由による差別のない職場環境を提供します。

4. 公正な取り扱い

労働者に対して、セクシャルハラスメント、性的虐待、体罰、精神的・身体的抑圧、または言葉による虐待を含むハラスメントや過酷で非人道的な扱いがなく、そのような扱いを受ける恐れもない職場環境を提供します。

5. 賃金、手当および労働時間

適用される賃金法および合意された雇用契約（最低賃金、時間外労働および法定給付を含む）に従って、労働者に賃金を支払います。労働者に対して、報酬の根拠を適時に伝達します。時間外労働は、適用される国内および国際基準に準拠しているだけでなく、自発的なものでなければなりません。時間外労働が必要かどうか、および時間外労働に対して支払われる賃金について、労働者と意思疎通を図ります。

6. 結社の自由および団体交渉権

職場と報酬の問題を解決するために、労働者とのオープンなコミュニケーションと直接的な対話（すなわち、社会的対話）を奨励します。現地の法律に従って、労働者が自由に結社すること、労働組合に参加あるいは参加しないこと、代表者を求め、労働者評議会に参加すること、および団体交渉を行うことに関する労働者の権利を尊重します。結社の自由および団体交渉の権利が法律により制限されている場合には、使用者は独立した自由な結社、および団体交渉のための並行的な手段の開発を促進し、妨げません。労働者は、報復を恐れることなく、労働条件に関して経営者と率直に意思疎通することが認められます。

7. 地域社会

清潔で健康的な環境に対する権利を含め、事業所周辺の地域社会の権利を尊重します。

【安全衛生】

当社は、安全で衛生的な労働環境を提供し、労働者の福祉を支援します。安全衛生の取り組みは、当社の契約委託先のみならず、その再委託先にも適用します。安全衛生の確保には、以下の項目が含まれます。

1. 労働環境の安全

労働環境の安全を確保するために、リスクを適切に評価して緊急時計画を整備します。医薬品の原材料や中間体を含む、危険物に関する安全性情報を入手できるようにし、労働者の教育、訓練、危険からの保護に利用します。適切な整理整頓と安全を最重要として考える文化を実践します。

2. 労働者の保護、安全、健康および福祉

化学的、生物学的および物理的危険源への過度の曝露から労働者を保護します。労働者の安全、健康および福祉を支援するために、適切な設備、施設およびサービスを提供します。

3. プロセスの安全性

化学的および生物学的プロセスから生じるリスクを特定し、化学物質や生物学的物質の重大な漏洩を防止するための管理プロセスを整備します。

【環境】

当社は、環境への悪影響を最小限に抑えるために、環境に対して責任ある効果的な方法で事業を運営します。また、サプライヤーが同様の取り組みを実施できるように支援します。天然資源の保全、温室効果ガス（以

下、「GHG」) 排出量の削減、生物多様性ときれいな水の保全、有害物質の使用の最小化と管理に努めます。環境の保護には、以下の項目が含まれます。

1. 環境に関する許認可と報告

適用されるすべての環境規制を遵守します。必要とされるすべての環境許認可、ライセンス、情報登録および制限事項を取得し、それらの運用上および報告上の要件に従います。

2. 廃棄物・排出物の管理

人の健康や環境に悪影響を及ぼす可能性のある廃棄物、廃水、または排出物は、環境に放出される前に適切に管理、制御、および処理します。これには、医薬品有効成分の環境への放出の管理も含まれます。

3. 気候変動

GHG 排出量のモニタリングと削減を行い、また、自社のサプライヤーが同様の取り組みを実施できるように支援します。

4. 資源の効率化

循環型の資源利用に努め、廃棄物の発生量を抑制し、効率性を高めて、水を含む資源の消費を削減する措置を講じ、再生可能および持続可能な資源を優先します。また、リユース・リサイクルの措置を講じます。

5. 生物多様性の保全

生物多様性への影響を把握し、可能な限りその影響を削減・軽減します。

6. 漏出および流出の防止

環境への偶発的な漏出や流出、および地域社会への悪影響を防止・軽減するため、効果的なシステムを整備します。

【ガバナンスとマネジメントシステム】

当社は、適切なガバナンスおよびマネジメントシステムを確立することにより、リスクと影響に関するデューデリジェンスを実施し、法規制を監視し、優先順位を設定し、責任を割り当て、リスク軽減措置を採用し、継続的な改善とコンプライアンスを促進します。ガバナンスとマネジメントシステムの確立には、以下の項目が含まれます。

1. 文化、コミットメント、説明責任

適切に資源を割り当て、上級責任者を特定することで、本コードに記載されている概念へのコミットメントを示し、責任ある事業活動の文化を醸成します。

2. 法的要件および顧客要件

適用される法律、規制、国際基準および関連する顧客要件を特定し、遵守します。

3. リスク管理

本コードが適用されるすべての分野において、リスクを特定して管理する仕組みを備えます。変更に伴うリスクを評価し、管理するための変更管理プロセスを整備します。

4. トレーサビリティと管理

合法的かつ持続可能な調達を支援するために、原材料の供給元のトレーサビリティを含め、自社のサプライチェーンに関するデューディリジェンスを実施するためのシステムを整備します。

5. トレーニングと能力開発

本コードで示された期待に応えるために、経営者および労働者が適切なレベルの知識、技能および能力を修得するための研修プログラムを実施します。

6. 文書化

本コードへの適合性、および適用される規則の遵守を証明するために、必要な文書を維持管理します。

7. 継続的改善

業績目標を設定し、実施計画を遂行することにより、継続的な改善に取り組みます。ヒヤリハット、インシデント、インシデント防止の機会の記録と報告を含め、内部または外部の評価、検査、およびマネジメントレビューによって特定された不備に対して必要な是正措置を講じます。

8. 緊急事態への備えと対応

効果的な緊急時対応計画と対応手順を策定します。

9. 苦情処理メカニズム

社内外のステークホルダーが利用可能な苦情処理メカニズムを確立します。ステークホルダーが、実際の報復、脅迫、ハラスメントやその脅威を受けることなく、職場における懸念事項、違法行為、または本コードの違反を報告するために、この仕組みを利用することを奨励します。

10. 対応と救済

本コードに関連するインシデントまたは懸念事項を適切に調査し、必要な是正措置を講じ、必要に応じて救済措置を提供します。

11. 効果的なコミュニケーション

労働者、契約委託先、サプライヤー、地域社会を含む関連するステークホルダーに本コードを伝達するための効果的なシステムを保持します。

以上